



2018年度 第8回 エリア研修会

【テーマ】

- *本部 : 大人のためのPLAY&STAY TENNIS
*エリア : 審判・レフェリーの心得

東 エ リ ア	2018年 3 月12 日(月) 会場:国立オリンピック記念青少年総合センター
中 央 エ リ ア	2018年 3 月 6 日(火) 会場:日進スポーツセンター
西 エ リ ア	2018年 3 月 1 日(木) 会場:博多の森テニス競技場(室内コート)

～☆講師プロフィール☆～

《岡川恵美子 プロ》



- ・JTA普及本部コーチング委員会実技検定員
- ・(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者マスターコーチ
- ・82, 90全日本優勝 FED杯代表
- ・JTA B級審判 B級レフェリー
- ・ITF ホワイト 審判員 ホワイト レフェリー

《溝口美貴 プロ》



- ・(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者テニス上級コーチ
- ・インターハイ 単優勝(1981&1983)
- ・全日本ジュニア選手権
16才以下(1980)単 優勝 18才以下(1983)単 優勝
- ・全日本選手権
単 準優勝(1984) 複 準優勝(1986&1987)
混合複 優勝(1993)
- ・全豪オープン 複本戦出場

〔東エリア研修会 参加者名簿〕

本部		支部	氏名	役職	支部	氏名	役職	
会長	武正八重子	1 北海道 (3)	八木真理	支部長(地域理事)		木月真佐江	競技委員長	
理事長	小泉弘子		三上桂子	副理事長		高橋光子	副競技委員長	
副理事長	岡川恵美子		南部弘美	常務理事		吉村美佐子	審判委員長	
総務委員長	今井知恵子	2 青森 (4)	前田美佳	理事長		元芳真理子	東ブロック長	
財務委員長	松内信子		蒔苗悦子	常任理事		土屋久美子	西ブロック長	
指導委員長	禰木 聖		古家千鶴子	常任理事		春日孝子	南ブロック長	
普及委員長	星山笑惟子		安穴美希	常任理事		高橋和枝	北ブロック長	
理事	溝口美貴	3 秋田 (7)	片岡富子	支部長		12 東京 (2)	鳴嶋正枝	支部長
	(8)		奈良由美子	理事長		堀野美奈子	東区広報	
			信田雅子	会計		13 千葉 (5)	須藤 薫	支部長(地域理事)
			大沼留美子	理事	石黒友希		理事長	
			平野正子	理事	安池貴実代		理事	
			那波美穂子	理事	鈴木良枝		理事	
			赤川香奈子	理事	奥田マリ子		理事	
		4 岩手 (2)	工藤恵理	普及部長	14 神奈川 (10)	楠原淳子	支部長	
			堀切 眞貴子	競技部長		宮原章子	理事長	
		5 山形 (2)	長岡 泉	理事		占部裕子	理事	
			伊藤郁代	理事		藤原陽子	理事	
		6 宮城 (3)	小山邦子	理事		土屋美帆	理事	
			目黒昭美	理事		高木朋子	県理事	
			山本恭子	理事		野澤いずみ	ブロック長	
		7 福島 (4)	大塚由弥子	支部長(地域理事)		有泉江美	ブロック長	
			遠藤純子	副理事長		久保田亜希子	ブロック長	
			大竹満子	理事		小野澤涼子	ブロック長	
			酒井ヨシイ	理事	15 山梨 (6)	小中恵美	支部長	
		8 茨城 (13)	亀村正子	支部長(地域理事)		大森みほ	理事	
			齊藤久美子	理事長		長澤真紀	理事	
			久光明子	常務理事		望月美紀子	理事	
			仲田 薫	常務理事		飯野優美子	役員	
			橋本淳子	常務理事		藤森弘子	役員補佐	
			板越千春	審判部長	17 新潟 (2)	湯本潤子	支部長	
			上田暁子	審判部員		小林かをる	理事長	
			小松恵美子	支部会員	22 愛知 (4)	石橋有美	常務理事	
			揚石志穂	支部会員		金森裕美	理事	
			岡 知子	支部会員		堀本万里子	副支部長	
			片山恵子	支部会員		谷岡啓子	常務理事	
			杉原眞智子	支部会員		29 大阪	靄井直美	理事
			大槻美菜実	支部会員	39 高知 (3)		片岡智恵子	支部会員
		9 栃木 (4)	内藤千都子	支部長			大藤千賀	支部会員
			小倉治美	副支部長		山口早百合	支部会員	
		櫻岡美穂	理事	46 鹿児島 (2)	竹之内和子	支部長		
		吉田幸子	常務理事		中村美保子	支部会員		
		10 群馬 (4)	吉田敦美	支部長	普及員養成講習会受講者(33)			
			蝦澤一子	理事長				
			後藤恵子	会計				
			石川理絵	強化 審判				
		11 埼玉 (10)	海田久美子	支部長	本部参加者	8		
			高橋 緑	理事長	支部参加者	91		
			宮本祐子	事務局	合計	99		

[中央エリア研修会参加者名簿]

本部		支部	氏名	役職	支部	氏名	役職	
理事長	小泉 弘子	16 長野 (9)	奥原穂奈美	支部長(地域理事)		吉田光子	理事	
副理事長	岡川 恵美子		上村和美	事務局		河合佳子	理事	
普及委員長	星山 笑惟子		森嶋由季子	競技委員長		瀬川真由子	理事	
(3)			廣瀬廣子	会計(執行委員)		社本千枝		
			吉塚晶子	競技委員		岩田英子		
			竹内郁美	競技委員		西村朋子		
			澤本咲幸	普及委員		石川靖子		
			瀬戸久子	普及委員		澤柳まり子		
			藤井貴子	地区役員		藤田典子		
		18 富山 (6)	八ッ橋幸代	支部長	上本瑞美子			
			福井真澄	副理事長・事務局	綱島洋子	理事(PM)		
			田光真由美	理事	藤原千明	(PM)		
			熊谷恵子	理事	小松原香織	(PM)		
			磯崎祐子	理事	羽田野泉	(PM)		
			村田あゆみ	理事	山本クミ	(PM)		
		19 石川 (4)	宮本 典子	支部長	23 岐阜 (5)	名里美穂子	支部長	
			関戸 麗子	常任理事		藤原ちえみ	副支部長	
			山口 香	常任理事		牧村洋子	副支部長	
			和田 美樹	理事		山田美鈴	常務理事	
		20 福井 (4)	庄内みつ子	支部長	24 三重 (10)	河本 美代子	支部長	
			草野 早苗	副支部長		伊藤 知子	総務部長	
			村田修美江	理事長		近藤 良志子		
			木原 裕子	常務理事		蛭川 綾子		
		21 静岡 (11)	大畑始生子	支部長(地域理事)	25 滋賀 (3)	大井 恵		
			山口孝子	審判部長		山岸 土岐子		
			鈴木雅代	審判		橋本 由美子		
			西川文代	審判		伊藤 なるみ		
			滝川千里	審判		木下 みゆき		
			田面光子	審判		堀口 幸子		
			鈴木浩美	ブロック長		今本育子	理事	
			木村美恵子	理事長		室矢佳子	理事	
			石上峰子			浅野木奈子	理事	
			難波瑞穂	理事		清水 恵美	理事	
		22 愛知 (34)	末松アケミ	総務	26 京都 (2)	山下 奈緒美	理事	
			竹田恵美子	支部長		27 奈良 (3)	杉江 多鶴子	支部長
			堀本万里子	副支部長	灰岡 美千代		理事	
			尾林恵子	相談役	三好 玲子		理事	
			小松理絵	常務理事	28 和歌山 (3)	中村三知子	支部長	
			石橋有美	常務理事		島本 久仁	事務局	
			杉下理恵	常務理事		土井 美江	理事	
			早川共子	常務理事		29 大阪 (4)	海原 真弓	支部長(地域理事)
			伊原祐子	常務理事	石川 富紀子		常務理事	
			谷岡啓子	常務理事	松本 峰子		理事	
大西淑子	理事	長尾 陽子	理事					
			永見あづさ	理事	30 兵庫 (4)	朝倉恵美子	理事	
			藤山陽子	理事		田中藤美	理事	
			松堂佐和子	理事		正重初代	審判部	
			大久保良乃	理事		友廣英子	審判部	
			金森裕美	理事			本部参加者	3
			竹村千鶴	理事			支部参加者	102
			谷本純子	理事			合計	105
			沼山悦子	理事				
			原真理子	理事				

〔西エリア研修会 参加者名簿〕

本部		支部	氏名	役職	支部	氏名	役職
会長	武正八重子	31 岡山 (2)	黒田 清子	理事長(地域理事)	41 佐賀 (9)	中川 輝子	審判部
副理事長	岡川恵美子		河本 幸恵	運営委員		久保田ヨリ子	審判部
普及委員長	星山笑惟子 (3)	32 広島 (3)	中木 淳子	支部長		大黒由紀子	審判部
			山口かずよ	理事長		豊田 文枝 (後半)	審判部
			今田美智子	常務理事		越智 玲子	賛助
		33 鳥取 (2)	大谷 洋子	支部長		藤田美代子	審判部
			影井 芳子	理事長		亀井 浩美 (後半)	審判部
		34 鳥根	高木 峰子	支部長		川平 恵	審判部
			35 山口 (9)	杉本 和子		支部長	太田 香織
		新地 礼子		理 事		田中 和子	顧問
		日野のり子		理 事		干場みどり	審判部
		北川 昭子		理 事		有岡 美鈴	理事長
		弘中知以子		理 事		丸木 幸子	副支部長
		中原久美子		理 事		菊池 千恵子	常務理事
		田中 香織		理 事		脇山 嘉重子	常務理事
		徳田加寿子		理 事	河野 美智子	常務理事	
		佐田 知子		理 事	津曲 くみ	審判委員	
		36 香川 (2)	藤原 雅代	支部長	古川 るり	競技委員	
			吉原 直子	副理事長	白武 初穂	競技委員	
		37 愛媛 (2)	東 五十鈴	副支部長	諸隈 陽子	顧問	
			福田 幸子	理事長	42 長崎 (6)	山口多恵子	支部長
		38 徳島 (2)	南谷 寿子	支部長		木田 文子	副支部長
			中野 春子	理事長		平山 成美	理事(事務局)
		39 高知 (2)	高橋喜久子	支部長(地域理事)		鮫島 典子	理事(事務局)
			小笠原貴美子	理事長		永野 節子	理事(事務局)
		40 福岡 (36)	佐々木信子	支部長(地域理事)	大浦はるみ	理事	
			本村 照子	名誉支部長	43 大分 (4)	藤井富久子	副支部長
			西 豊子	副支部長		佐藤 文子	理事長
			最所 信子	理事長		内田 陽子	書記
			近藤 茂代	副理事長		栗原真奈美	会計
			重松 忍	副理事長	44 熊本 (6)	野原 美由紀	支部長
			井手口安代	常務理事		古賀 武子	常務理事
			藤山 敦子	常務理事		永廣 とも子	常務理事
			丸野 倫子	理事		片平 容子	常務理事
			安田勢都子	理事		満田 紀子	常務理事
			萩 眞澄	理事		東矢 望	常務理事
			楠田 千恵	理事		45 宮崎 (2)	吉田 康子
			光富 純子	理事	三浦 美和		会計
			坂田 恵美	理事	46 鹿児島 (6)	竹之内和子	支部長(地域理事)
			近藤 弘美	理事		愛甲 涼子	理事長
			吉村 美央	理事		濱田 久美	常任理事
			森田 智保	理事		村本千代子	常任理事
			濱村 恭子	理事		小川 美紀	常任理事
			増本 尚子	理事		榎蘭由加里	常任理事
			片山 広美	理事		47 沖縄 (2)	大城 明美
		岸原 直美	審判部	小録 芳子	副支部長		
		日野 朋子	審判部				
		山田 秀子	審判部			本部参加者	3
		山本 幸子	審判部			支部参加者	96
		西田 幸子	審判部			合 計	99

東エリア研修会

日時: 2018年3月12日(月)
会場: 国立オリンピック記念青少年総合センター
講師: 溝口美貴氏(P&S) 岡川恵美子氏(審判・レフェリーの心得)

*** 大人のためのPLAY&STAY TENNIS ***

Tennis Xpress～オレンジボールを使用した大人の未経験者への導入方法～

講師: 溝口美貴氏

本日のプログラムは、大人になってからテニスを始めたり、昔やっていたテニスをもう一度やってみようという時に、レベル・体格・年齢に合わせて道具を工夫してテニスを楽しんでもらうプログラムです。どのようにテニスの楽しさを伝えるか、ゲームまで行ったらいいかのプログラムを、お伝えしたいと思います。

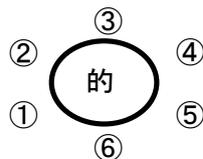
* 初心者の気持ちがわかるように非利き手でプレー *

①キャッチボール

- ・左手でワンバウンドキャッチ(手の平面)
- ・両手でワンバウンドキャッチ
- ・2人1組で下からスローvsワンバウンドキャッチ・ノーバウンドキャッチ

②ストローク(ラケット使用)

- ・ボールを投げて
 - ⇒ラケット面で止める(手の平面)
 - ⇒ラケット(手の平面・手の甲面)で打ちあげて、手でキャッチ
 - ⇒ワンバウンドしたボールをラケット(手の平面・手の甲面)で打ちあげてキャッチ **A**
- ・セルフラリー: ラケットでワンバウンドしたボールをキャッチを続ける。
(ラケットを足にくぐらす・一回転してからキャッチ⇒応用編)
- ・パートナーラリー
 - ・的にワンバウンドさせて対面ラリー(難しかったら横並びラリーから)
 - ・的に2つ作って相手の的に入れる(ワンバウンドラリー)⇒距離感の調整
- ・6人ラリー: それぞれ番号を決めて、呼ばれたら的にワンバウンドで入れる。途切れるまで続ける。 **B**



・2人でのコースをずらした手出しパターン

投げる人: コースをずらして投げてみる。

↓
キャッチする人(打つ人): 正面ではなく打点に入るようになる。入らざるを得ない状況を作る。 **C**
的に作って、そこにワンバウンドさせる。⇒応用編

* 段階的に進めて、正面に来たボールもしっかり横で打つところまでもっていけるとフットワークが身につく。

・ネット無しでラリー⇒ラリーのアレンジ(対戦・チーム戦・協力して続ける・股ぐり・一回転・1:2等)で楽しさを感じる。

・ネット越しラリー

- ・正面ラリー
- ・正面から斜めに打たれたボールを移動して打つ
- ・お互いフォアのみ・バックのみ
- ・正面に来たボールを体を避けて打つ
- ・生徒1: コーチ1
- ・生徒1: コーチ2 (打ち分ける) **D**
- ・4人ラリー
- ・3人ラリー ネットを挟んで1:2になり、1は打ったらセンターポジションに戻る。
- ・2人ラリー ネットを挟んで1:1になり、お互い打ったらセンターポジションに入る。



・ゲーム性のあるラリーへ ワンバウンドでポイントを取り合う。

③ネット無しボレー

- ・1人が投げたボールをパートナーが手でキャッチ
- ・投げたボールをパートナーがラケットで打ち返す(相手がキャッチ出来るように)。 E
 - * 耳より後ろにラケットを引かないように注意する。
- ・正面にきたら体を避けてボレー(フォア・バック)
- ・ボレー×ストローク



④ネット越しボレー

- ・ボレー×ストローク
- ・ボレー×ボレー(1:1 1:2)

⑤球出しからのダブルスゲーム

- ・最初のポジションは自由、コート of 広さを感じてもらう。その後2バック、雁行へ移行する。
- ・2ポイントチェンジで回転よくする。
- * 通常のベースラインと、サービスラインの真中あたりがオレンジ用のベースライン

⑥サービス

- ・上から投げてパートナーがキャッチ
- * サービスを前提とした投げ方。肘は落とさず耳より後ろにいかない。

⑦リターン

- ・サービスをラケットで止めるところから始める。その後、課題をつけていく。

⑧サービスからのダブルスゲーム

- ・4ポイントで交代(サービスは利き手でいい) F



⑨最後の挨拶

テニスはコントロール・確率が大事なので、1つ1つ段階を経てから次のステージへ進むようにし、成功体験をさせてあげて下さい。褒めるだけでなく、適切なアドバイスを伝え、安全面に気を付けながら楽しくゲームが出来る工夫をするのが大事です。個々の運動量を見て、用具を上手く利用しテニスの楽しさを伝えて下さい。

*** 審判・レフェリーの心得 ***

(岡川講師より) 今年のルールブックには多くの改正点があります。今日はそれを皆さんと一緒に見ていきたいと思いますのでよろしくお願ひいたします。新しいルールブックをお持ちでない方は、「2018年ルールブック変更点」の資料をご覧になり、新しいルールブックが手に入ったら必ずご自身で確認して下さい。時間が限られていますので、大事なところだけをピックアップしていきたいと思ひます。

変更箇所	重要変更事項および解説
P.31 1. 2.	8ゲームプロセットからショートセットの3セット形式へ移行していく。ルールブックのQ&A以外から8ゲームという言葉がなくなった。
P.32 サービスのレット	「ノーアド方式とノーレットを併用するショートセットでダブルスを行っている時は…レシーバーのどちらのプレーヤーでも、返球することができる。」
P.60 2),3)	ボールとラインの間に空間が見えない時はグッドと明記された。
P.60,61 4),7) ⇒ 削除してください	
14)b	「ネット」「スルー」「タッチ」「ノットアップ」「ファウルショット」のコールは両プレーヤー・チームができることになった。
P.62 15),16)	オーバールール、妨害によるレットのコール
17)誤ったコールを直ちに訂正した場合	インだったボールを誤って「アウト」とコールしたが直ちに訂正した場合は、1回目は故意ではない妨害としてポイントレットにする。ただし、ミスジャッジの前に打たれたボールが明らかなウイニングショットまたはエースだった場合は、ミスジャッジをしたプレーヤー・チームの失点となる。そして、2回目以降は故意に妨害したとして失点する。
<重要>	
2. レフェリー、アシスタントレフェリーの仕事	「…3~4面にすくなくとも1人のロービングアンパイアを配置しなければならない。」 「レフェリーはセルフジャッジの方法を大会会場内に掲示してプレーヤー・チームに周知するよう努めなければならない。」
P.63 11),12),13)	コートを見ているのではなく、問題には迅速に対処し、レフェリー、アシスタントレフェリー、ロービングアンパイアが協力して連絡報告を行うこと。コート上で起きている問題をレフェリーが知らないということがないように。
14)コールに関するトラブルの対応 a,b,c <重要>	判定について選手に尋ねる際、尋ね方に気を付け、選手が間違えた場合に言いやすい雰囲気を作る様に心がける。
P.64 3. ロービングアンパイアの仕事	1か所に留まらず、担当コートが見える場所、選手から見つけやすい場所を巡回し、選手が楽しく集中して試合ができていくか観察する。
3)	
5)	「飲物、ラケットの補充」が削除された。(担当コートが疎かにならない様)
6)	しっかり管理してレフェリーに連絡する。
7)	直ちに報告を受ければ、レフェリーは自ら状況確認に行くことができ、その後の適切な対処につながる。
8),9)	レフェリーへの連絡・報告を密にする。
P.75 第24条 2)	今年からJTA公認資格者でなければレフェリーはできなくなった。
3)	明記された。
P.78,79 別表1-第15条賞金配分表	変更になった。
P.80~86 JTT,J1,J2大会管理細則	
P.83 第9条 3)	2019年以降は予選も含め8ゲームプロセットは認められないこととなった。
P.91~111 JTAジュニアランキング対象大会管理細則	全国統一のオンラインシステムと全国ランキングシステムの導入。
P.119~120 全日本ベテラン テニス選手権大会 管理細則	ベテランツアーにスポンサーが付き、日本商業開発という冠が付いた。
P.125 1. エントリー、2. ウィズドロー	JTA公式大会のルールだが、女子連の大会で参考になる部分もある。
3. 実力評価方式 4. 2)ワイルドカード	
P.134 14. ドロー作成後の選手のウィズドロー	シード有り無し、OP発表の前か後か、諸条件により異なるので要注意。
P.138 22. ウォームアップ	時間表記が変わった。15分未満-なし、15分以上-3分、30分以上-5分
P.150 2. 2)ウィズドロー	ウィズドロー届はこれまでFAXのみだったがメールに添付が可能になった。
P.151 3. 1)時間厳守	10分以上15分未満の遅刻に対するペナルティが廃止された。どの時点から15分を計り始めるか難しい。最終判断はレフェリーが行う。
P.152 3. 2) ③ ロゴ、広告表示物 表の一部が抜けている。	「袖ありおよび袖なし」部分の表記が変わっただけで、規定内容は昨年と変わっていない。ショーツ・スカート・パンツ ~ 帽子・ヘッドバンド・リストバンドの記載部分が抜け落ちている。それらの規定は昨年同様。女子連大会等でウェアやロゴに規定がある場合は要項に記載する。
P.172 別表：チーム対抗戦ポイント表	変更。
P.180~186 JTAジュニアランキング細則	新規追加事項
P.189 3. 3),5)	隣のコートからボールが入ってきた時は主審がレットをかけるまでプレーを続けるよう説明と、コイントスのやり方の説明が追加された。
P.191 3. a,b,c,d	観客に対するアナウンスが加わった。
P.193 7. 7),9)	ヒートルール時のアナウンス追加。リタイヤ時のアナウンスの変更。
P.194 10.	けいれんの際のアナウンスが追加された。
P.194 11. 5. ⇒ 右記は変更箇所。横線をつけて下さい	チェアアンパイアは「コレクション ボールワズグッド リプレイザポイント」、あるいはポイント成立の時は「コレクション ボールワズグッド…スコア」

P.203 16.	追加事項
P.210 一般選手登録基準 2. 有効期限	
P.218,219 ジュニア選手登録基準	新規追加事項
P.228~233 アンチ・ドーピング規程	
P.234~236 倫理規程	
P.237~241 処分手続規程	新規追加事項
P.248 試合におけるフェアプレイの推進	ポスターになっており、インターネットからプリントアウトできる。大会会場内に掲示しておくといよい。

「主審なしのセルフジャッジの試合における変更点・解説」審判委員会より

***コールできる選手の変更**

「ネット」「スルー」「タッチ」「ノットアップ」「ファウルショット」は両プレーヤー・チームがコールできる。

*ミスジャッジを直ちに訂正した場合は、1回目は故意ではない妨害としてポイントレットにする。2回目以降は故意に妨害したとして失点。ただしミスジャッジの前に打たれたボールが明らかなウイニングショットまたはエースだった場合は、ミスジャッジをしたプレーヤー・チームの失点となる。

*ロービングアンパイアが外から見て目に余るミスジャッジを目撃した場合、直ちにコートに入り、1回目はポイントレットにする。2回目以降は失点する。ただし、ミスジャッジの前に打たれたボールが明らかなウイニングショットまたはエースだった場合は、ミスジャッジをしたプレーヤー・チームの失点となる。

***トラブルの解決方法**

1)ライン判定でトラブルが起こったら、まず判定をした選手が100パーセントの自信があるかを確認する。

- ・自信があればポイント成立。
- ・自信がなく、ラインと着地点の間に隙間がなかった場合はグッドになるとしっかり選手に説明する。

2)両者がコールできる判定についてトラブルが起こった場合、両者から状況を聞いて適切な判断をする。

- ・状況判断を正しくするため、選手からできるだけその状況を詳しく聞く。
- ・両者が自分の判定を譲らない場合は、もう一度その状況を思い出してもらい、100パーセントの自信がなければ相手へ有利にというフェアな判定をするよう促す。

***トラブルの予知と対応。**

試合中の選手の不満そうな表情に注意を払い様子を見る。

***公平中立な立場を守り、わかりやすい言葉遣いで対応と説明を行う。**

- ・よくわからない時は、出来るだけ早くレフェリーやアシスタントレフェリーを呼ぶ。
- ・呼ばれたレフェリーやアシスタントレフェリーはこれに対してしっかり対応できるようにしておかなければならない。

*ロービングアンパイアは、選手が幸せそうに試合をしているか気を付けて見る。イライラしたり不満げにしていないか観察する。夏の暑い時や、暑くない時でも熱中症の症状がないか注意深く観察し、早めに声をかけたりレフェリーを呼ぶ。

***ダブルスでペアの判定が食い違った場合**

- ・アウト、フォールト、グッドでペアが食い違い、どちらも譲らない場合は失点。
- ・ただし、食い違ってもすぐに訂正した場合は、リプレイポイント。ただし、ウイニングショットやエースでなかった場合に限る。

***ダブルスで一人のプレーヤーが判定し、もう片方は何も言わなかった場合で、判定したプレーヤーが自分で訂正した場合**

- ・1度目はリプレイポイント。ただし、ウイニングショットやエースだった場合は失点。

***ダブルスで両者ともアウトコールをしたが、片方だけミスジャッジとして訂正した。**

- ・この場合は、一人が訂正し、もう一人が違うと言い張らなければリプレイポイントになる。ただし、ウイニングショットやエースの場合は失点。

(質問) ペアの判定の食い違いについてのルールは、2003年のコートの共に採用されたが2004年に元に戻された経緯がある。何故今回採用されたのか？

(岡川) ルール オブ テニス はITFからきており、ITFのルールはずっと変わっていない。JTAが2003年に採用したが、悪用するケースが多かったので2004年にJTAのルールとして変更した。今回ITFルールに戻すこととした。

(質問) P.61 7) (サービスのレットはレシーバーがコールする)の削除により、サーバー側がレットをコールした場合はどう取り扱えば良いか？

(岡川) P.61 14)b により、「ネット」は両プレーヤー・チームがコールできる。

(質問) 相手がプレーを止めてノットアップと言ったが、本人がノットアップを認めなかった時はリプレイポイントになるか？

(岡川) とても難しい問題。レフェリー又はロービングアンパイアが両選手に対して、その判定は正確に行ったか尋ね、少しでも不確かであれば相手の有利に判定するよう伝え、円満解決が理想。基本的にレットはあり得ないが、難しい。

(質問) 対戦相手がノットアップと言ってプレーを止めたが、ノットアップでなかったら止めた選手の失点になるのか？

(岡川) 止めた選手の失点。もし両者が主張を譲らず、共に絶対確かだと主張する場合は、どれくらい確かか？ バウンド前後のどの高さで打ったのか等詳細に聞き、最終判断しなければならない。

***昨日の関東ルール講習会での訂正事項**

- ・ロービングアンパイアが選手の要請を受けてコート内の審判台の下に立って見ていた場合、明らかなミスジャッジがあれば、1回目でも失点になる。
- リプレイポイントになるとお伝えしてしまったので訂正します。

- * フットフォールトはコート外からはとれない。
 - * ダブルスで選手が打つ時に、相手チームの選手がペアに「前に！」と言ったのを「タイム！」と聞き間違えてプレーを止めた。
 - ・相手が打つ時に大声を出してプレーを妨害したので、「前に！」と言ったチームの失点とする考え方。
 - ・ただし、一方は紛らわしい声掛けをし、もう一方は聞き間違えをしてプレーを止めたので、お互い気を付けるよう注意をしてポイントのやり直しとする対処法もある。
 - ・相手が打つ時に、アウトに聞こえるようなことや、びっくりするようなことを言うのは妨害になりうる。妨害として失点とするか、注意してポイントやり直しとするかは、状況をよく聞いてレフェリーが判断する。
 - * サービスの後、レシーバーが小声で「フォールト」と言ったがラリーが続き、サーバーがポイントを失った。その後サーバーがフォールトのコールが聞こえたからセカンドサーブからやり直したと主張したが、やり直せるか？
 - ・すでにポイントが終了しているので、やり直せない。
- (質問) フットフォールトを繰り返している選手がいた場合、ロービングアンパイアは自らコート内に入って行って見て、フットフォールトを取ることはできるか？
- (岡川) できる。
- (質問) 相手の選手に頼まれて、コートに入ってフットフォールトを取ることはできるか？
- (岡川) できる。ただし、コートに入ったら一方だけでなく公平に両チームのサービスゲームを見る。最低2ゲームか4ゲーム。
- (岡川講師より) 他に質問がありましたら普及委員会にメールしていただければ、出来る範囲でお答えしたいと思います。ルールを文章にすると、解釈する人によって差が出てしまう場合があります、トラブルのもとにもなるので、なるべく文字にしたくないのですが、こういう時はどうしたら良いかとのお問い合わせに、こうしたらどうでしょうとお答えはできると思いますので、何かありましたら星山普及委員長までお願いいたします。女子連の大会には色々な人に出ていただきたいと思っています。選手が楽しく明るく試合ができるような雰囲気作りには、レフェリーやロービングさんの力が大きいので、どうぞよろしく願いいたします。では皆様、今日はお疲れ様でした。
- ・6ゲーム先取なのに8ゲーム先取と間違えて6-6(?)までプレーを続行。→8ゲーム先取で。
 - ・SFでけいれんでリタイアしたが、同日の順位決定戦を → プレーできる。
 - ・3タイブレークセットをタイブレを3セットと間違えて3-3のエンドチェンジでRUが気づいた。→タイブレを終わらせて1ゲームとして考える。
 - ・試合終了したと思い握手したが、お互いにまだ終わっていないことに気づいた。→ ルールにのっとって終了。または、やれる(コートから出ていないとか、次の選手が来ていない)ならやってもらう。
 - ・握手して外に出て外野(?)から言われて気づいた。→ 上同様。
 - ・アドありだと思って、デュースから1本やった後、お互いにノーアドと気づいた。→ もう1本やってゲーム。またはそこでデュース、ノーアド。

中央エリア研修会

日時： 2018年3月6日(火)

会場： 日進スポーツセンター

講師： 岡川恵美子氏

*** 大人のためのPLAY&STAY TENNIS ***

Tennis Xpress～オレンジボールを使用した大人の未経験者への導入方法～

大人といっても、その人の年齢・体格・運動歴・体力によりさまざまなので、教える内容は個人に合わせて変えていくことが必要

今までスポーツをしてきたかどうか 痛い所やケガ等があるかないかを考えながらストレッチからスタート！

利き腕と逆の手でラケットを握り、初心者の気持ちになってやってみました。

講習を受ける人数を8つのグループに分け、その中でチームリーダーを決めました。チームリーダーが岡川講師の元で一旦説明を聞いてグループに持ち帰りましたが、実際は体育館の真ん中で岡川講師がお手本を見せながらの進行となりました。



《感想等》

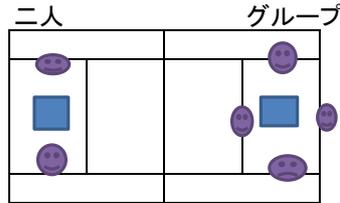
- ・全ての動作を利き手とは逆の手で行う事で通常とは違う感覚に新鮮さと違和感を感じながらも楽しめたと思います。
- ・初めてテニスをする人が早くテニスを楽しめるように進行させる！
- ・楽しかったと思ってもらえるように最後には必ずゲームをします。
ゲームでは上からサーブと決めつけないで、アンダーサーブでも構いません。
ラリーが続くと楽しいです。ポイントが行きかうと盛り上がります。
技術向上よりゲームの楽しさを伝えるようにしましょう。
テニスはゲームをして初めて楽しめる！との事を実感。
- ・ゲーはトントン パーはスリスリ リズムをとりながら交互にする
上半身は2拍子（両手上→水平→下） 下半身は3拍子（パーパーゲー）
遊びながら体を動かしてみると楽しい！
できそうで できなあ～い！
- ・普段しないような事をする事により自分の体をコントロールできるようになるとなれば是非取り入れてやってみたいと思います。



安定性(確率)と正確性(コントロール)

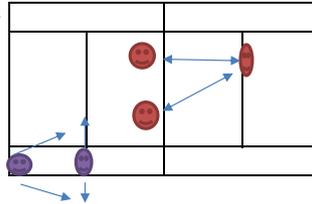
①キャッチボール

- ・片手でワンバウンド→キャッチ 手のひら上 上にノーバン
- ・両手でワンバウンド→キャッチ 手のひら上 上で
- ・二人一組でスローvsワンバンキャッチ
- ・二人一組でスローvsノーバンキャッチ



②ラケット使用(ワンバンメニュー)

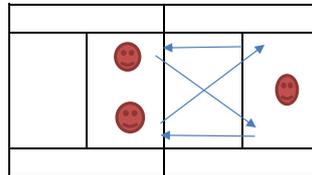
- ・ボールを投げてラケット面で止める 左で上げて
- ・セルフラリー(目標球数)
- ・パートナーラリー(つなげる) 難しくければ横に並ぶ
- ・的に入れて交互打ち
- ・グループで(No, 名前、足し算、引き算)
- ・一人が下からスローvsワンバンヒット 投げて打ってキャッチ
- ・アレイに立って一人がライン外にスローvsワンバン 投げてキャッチ
- ・一人が真ん中(ボディ)にスローvsスライドヒット



お互いにラケット使用でラリー(ネットあり、ネット無し)

・アレンジラリー(ルールラリー)

- ・ストロークラリー(Fのみ Bのみ)
- ・クロスラリー
- ・一人がボディvsF/B交互
- ・2vs1(半面)
- ・4人でストレートクロス
- ・2vs1ストレートクロス
- ・1vs1ストレートクロス



・ゲーム性

- ・半面シングルス(オールワンバウンド)
- ・2vs2 ダブルス(声かけ)
- (サービスエリア→オレンジコート)

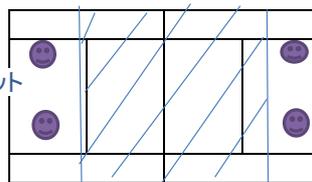
協力
競争
ゲーム性

③ボレーメニュー

- ・一人が下からスローvsノーバンヒット
- ・一人がアレイの外にスローvsノーバンヒット
- ・一人が真ん中vsスライドヒット(Fのみ・Bのみ)

FB交互

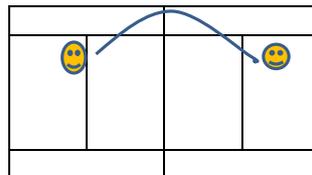
- ・一人がワンバンvsノーバン(ネット無し) ラリー- ラケットラケット
- ・一人がワンバンvsノーバン(ネットあり) 距離を変更
- ・ボレーボレー(目標回数)
- ・アレンジボレー1vs2
- ・アレンジボレー2ボレーvs2ストローク オレンジコート
- ・2vs2ダブルス(フリー)
- ・2vs2ダブルス(雁行陣)



④サーブ

- ・二人一組でお互い上からスロー(ネット越し)vsキャッチ
- ・二人一組でトスしてヒット(Oポジション)(ネット越し)vsラケットキャッチ

- ・一人がサーブvs一人がレシーブ(ストレート→クロス)
- (目標回数が達成したらサーブとレシーブ交代)



- ・サーブからダブルスゲーム
- (オレンジコートのアレイ無し→アレイあり)

- * カウントは簡単に
- * じゃんけんで説明

* レッソンの構成は回数やレベルや人数によって考える



*** 審判・レフェリーの心得 ***

<2018年度ルールブックの改定点の説明>

- p. 31~32 ショートセットタイプブレーク、ノーレットの説明
 p. 42 コートサーフェスから天井までの高さは 最低9m
 ここまでがルール オブ テニスの改正

チェアアンパイアがつかない試合方法

- p. 60~64 1. セルフジャッジの方法
 (4), (7)は削除
 (2)「アウト」「フォールト」はボールとラインの間にはっきりと空間が見えた時だけ
 (14)「ネット」「スルー」「タッチ」「ノットアップ」「ファウルショット」は
 両プレイヤー、チームがコールできる
 「フットフォールト」はコート内にいるR, RUが取れる
 コートの外からは取れない 女子連レベルの試合ならば1度目は注意でもOK
 (17)誤ったコールを直ちに訂正した場合 1度目はレット 2回目以降は失点
 ペアでジャッジが食い違った場合も同じ(合わない場合は失点)
 2. R, ARの仕事
 (14)コールに関するトラブル処理
 a. 事実を見ていなかった場合、コールした選手にそれが正確かどうか尋ねる
 正確なことが確認されたらそのコールは成立
 b. 主審をつけたほうが良いと判断した場合はSCU, CUをつけられる。
 R, AR, RUがついても可。その場合オーバールールは即失点。
 c. R, AR, RUによるオーバールールは、1回目はポイントレット。
 2回目以降は失点。
 3. RUの仕事
 プレイヤーに飲み物やストリング張替えを頼まれた場合は、休憩中のRUに頼む。
 持ち場を離れないことが原則。



JTT, J1, J2管理規則

- p. 83 JTT, J1, J2大会では2019年以降、8ゲームプロセットは認められない。

JTA公式トーナメント競技関連規則

- p. 138 リウォームアップ 15分以下→15分未満の中断に表記変更
 p. 151 試合でのコード(1)時間厳守
 10~15分遅刻で課されていたトスの権利、1ゲームペナルティの廃止



☆試合でのフェアプレイの推進

- ①ルールを守る
- ②対戦相手をリスペクトする
- ③スポーツマンシップにのっとり正々堂々と戦う

☆今回の変更に伴い、セルフジャッジの試合における選手のフェアな判定が求められ、RUの役割が重要になる。研鑽、話術の必要性アップ。



<質疑応答>

- ① セルフジャッジのところで「ネット」「スルー」「タッチ」「ノットアップ」「ファウルショット」は両プレイヤー・チームがコール出来るとありますが、対戦相手が認めなかった場合はどうなるのか？

→ロービングが呼ばれます。ロービングはお互いの状況を聞いて判断する。ラリーを止めてしまった場合

→ロービングはしっかり聞いて判断する。リプレーにすることは原則ない。本人が「ノットアップかもしれない」ノットアップ成立、「絶対違う」ノットアップではない。ロービングがしっかり聞き出す。補足)相手は明らかな時に言う事がほとんどである。

- ② 「イン」「アウト」のオーバールールは巡回中のレフェリー、ロービングアンパイアのいずれかが行えるとあるが、巡回中通りすがりの時であってもオーバールールをしていいのか？
- 新しくなったルールで、一回目にミスジャッジをした場合は、やり直しになる。
120%明らかなミスジャッジであるなら「リプレー、2回目からは失点になります」
- ③ ロービングが巡回中にジャッジをしたとき、お互いの中ですでに一度リプレーしていた場合はどうなるか
- それがお互いの中で2回目であれば失点となる。
(選手が言うはず)
- ④ ロービング中に風が吹いたりして後ろにあったボールが選手の足元にボールが転がってきた場合で、選手が気づいていないどうするか？
- 選手がけがをされては困るので、ラリーを止めてよい。
見えるところにある場合はそのままでもよい。選手がとめられる。
- ⑤ タイブレークの時のサーバーの順番を間違えた場合、A BとC Dのペアでの試合中、1P目A→2P目C→3P目C→4P目B→5P目B→6P目D→7P目がDのところAがやってしまった
- 7P目で気がついたので、奇数の時は入れ変わったまま進むので
8P目はC、9P目はC、10P目はB・・・となっていく
同じ選手が3回サービスをすることはない
- ⑥ ダブルスで自分が相手に打ちかえしたときに、パートナーに「ケアー！」「まえまえ！」と言っていいかどうか
- 相手が打つ前に声を出したら妨害となりますよというルールはありますが、どこまでが妨害となるか
お互い止めないと思うが、パートナーにしていることなので、止めなくてよいです。
「ヒンダランス」というルールがある事を伝える。
意識的に声を出したりプレイと違う行為（ボールをけったり）を見て動きが止まるといことがあったときに妨害となる
- 「アウトアウト！」と言ったよね？をプレイが終わってから言っても失点にはならない
- ⑦ ポイント間が長い、相談が長い時、タイムバイオレーションをすぐとるか
- 「ちょっとポイント間が長いですよー」とまず一度選手に声をかけて、長かったんだと気づかせてあげる
- ⑧ フード付きのウエアはダメか
- フード付き前ファスナーでもテニスにふさわしいと思えれば大丈夫
- ⑨ 選手がトイレトブレークに行きました。しかし顔と手を洗っただけでトイレには行きませんでした。
- トイレトブレークはトイレに行くための時間なのでトイレにいかないといけませんよー
と言ってあげる
それでも「使いません」と言った場合はレフェリーにすぐ伝える
補足)一回目はコードバイオレーションウォーニング

★ルールブックはフェアプレーでやってくれる選手前提に作られています。
ロービング、レフェリーは取締係りではないので、お互いに楽しく集中してやってもらうために働いてください。

★ルールの事で分からないことがある場合は、普及委員会の星山委員長へお尋ねください。

西エリア研修会

日時： 2018年3月1日(木) 13:30～18:00
会場： 博多の森テニスコート(室内コート)
講師： 岡川恵美子氏

*** 大人のためのPLAY&STAY TENNIS ***

Tennis Xpress～オレンジボールを使用した大人の未経験者への導入方法～

〈武正会長あいさつ〉

大人のPLAY&STAYはどのようにしたら楽しみを与えられるか？
体験をしてもらう

〈岡川講師〉

年齢、スポーツ経験の有無などプレイヤーを理解する
相手の立場になって考える、想像力を働かせる

4つグループに分ける

※ ラケットは使用しない

- ☆ 逆手(聞き手ではない方)でトスを上げる
- ☆ 両手で一度に上げる(手のひらは上)
- ☆ ノーバウンド
 - ・ はじめは1個から、次に2個(両手に1個ずつ持って)
 - ・ 距離は短めから
 - ・ 難度は上げなくて良い・・・成功体験
- ☆ ワンバウンド
 - ・ 手のひらは上で
 - ・ はじめは1個から、次に2個(両手に1個ずつ持って)クロスに投げる
- ☆ お互い1個ずつ持ってノーバウンドで投げる

※ ラケットを使用する(逆手で持つ)

- ☆ 1人で
 - ・ 利き手でない方でラケットを持ち、利き手でボールを上げてラケットで止め
 - ・ 1人でワンバウンドのセルフラリー
 - ・ 目標回数を設定してなるべく定位置で
- ☆ 2人一組
 - ・ ボールを真上に上げてラケットでワンバウンドさせる
(お互いの真ん中にマークを付けておいて交互にワンバウンドで入れる)
- ☆ 4～6人グループ
 - ・ 番号を決める
 - ・ 足し算、引き算など頭の体操をしながら、次に打つ番号を指名する
- ☆ 1人が投げて1人が打つ
 - ・ フォア、バックに投げる
 - ・ 正面に投げて打つ人が体を動かす
 - ・ 出来ない時は、ラケットを短めに持つ
- ☆ 二人でラリー

※ ネットを挟んで(ラケットは必ず逆手で持つ) オレンジボール使用

- ☆ ストローク
 - ・ ストレートでフォアだけ・・・二人ずつ
 - ・ 4人でボールを1個・・・ランダムでもクロスでもいい
 - ・ 1対2
 - ・ 安全面に気をつける
- ☆ ボレー
 - ・ 1人は投げて、1人はラケット・・・フォア、バックに球出し
 - ・ 正面に投げて打つ人が体を動かす
 - ・ 相手の気持になって、どこにボールを投げたらよいか？
 - ・ どちらもラケットを持ってボレーをする

ボレー対ストローク

サービスとベースラインの間で試合形式(ルールを説明しながら)

※ 逆手でラケットを持つのは、初めてラケットを持つ人の日持ちを少しでも理解するため

※ 年齢、経験の有無、人数を考慮して短期間にラリーが出来て、試合ができるようにする
そのためにはシンプルに安全に！



*** 審判・レフェリーの心得 ***

※ 試合を進めるためにはセルフジャッジの5原則が基本

☆ セルフジャッジの5原則

- ・ 判定の難しい場合はグッド(相手に有利に)
- ・ アウト又はフォールトはボールとラインの間がはっきりと空間が見える時
- ・ サーバーはサーブを打つ前に、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンス
- ・ ジャッジコールは、相手に聞こえる声と、相手に見えるハンドシグナルを使って速やかに
- ・ コートの外の人にはセルフジャッジの口出しをしない

※ 今年の主な変更点

☆ P.61

- 14) 「ネット」「スルー」「タッチ」「ノットアップ」「ファウルショット」は両プレーヤー・チームが言うことが出来る

☆ P.62

- 17) 誤ったコールを直ちに訂正した場合

インだったボールを誤って「アウト」とコール(ミスジャッジ)したが直ちに訂正(コレクション)した場合、1回目は故意ではない妨害としてポイントレットにする
但し、ミスジャッジの前に打たれたボールが明らかなウイニングショットまたはエースだった場合は、ミスジャッジをしたプレーヤー・チームの失点となる
そして2回目以降は故意に妨害したとして失点する



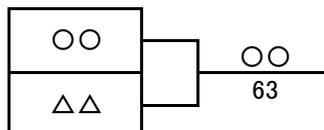
☆ P.151

注：10分以上15分未満の遅刻に対するペナルティは廃止されました
15分で失格
失格はレフェリーが最終決定する。

※ スコアの書き方 p-136

名前が上
スコアが下
数字は横書き

(例)



※ 審判・レフェリーの心得

- ・ レフェリーは12時間前から飲酒はしてはいけない。
- ・ 違反しているかを取り締まるのではなく、選手が気持ちよく集中してプレーできているか気を配る。
コードバイオレーション、タイムバイオレーションは罰するためにあるものではないが、正しいルールにのっとって判定する。
(レベルによっては声掛け、ソフトウォーニングすることもあり得る。例：OOを気をつけてください。)
- ・ 選手に対する言葉使いに気をつける。上から目線にならないように、穏やかに。

※ ルールを良く知った上で、暖かい思いを持って、大会を支えるために働く

ルール Q & A

- ①オムニコートやハードコートでボールマークがつくことがあるが、ジャッジできるか？
 - ・できない。
 - ・クレーコートのみボールマークをジャッジできる。
- ②ノットアップについて、両方とも引き下がらない場合はどうなるか？
 - ・しっかり両者から状況を詳しく聞き判断する。
- ③すべて転んで、プレイを止めてしまったら、どうなるか？
 - ・止めてしまったしまった人の失点になる。
 - ・ボールは意識的にしか止めることはできない。
 - ・ハチは外部からの妨害、刺されてその場で止まったらレット。ポイントが終わっていたらポイントスタンド。
- ④ベテランの予選のサインの締め切り時間が迫っている時、選手を必死に探すか？
 - ・周囲や、知人に声をかけて探す。
- ⑤コートの中に選手がたおれている。ロービングはどうするか？
 - ・まずレフェリーを呼ぶ。選手の状態を確認。時間を測る。
 - ・トレーナーがいない場合は、けいれんか怪我かどうかは、選手の自己申告である。
 - ・メディカルタイムアウトが必要か？治療できるものであれば時間を計る。
- ⑥ロービングが選手の足首等のテープを貼るのを手伝っていいか？
 - ・自分でできない時は手伝って良い。
 - ・相手選手に事情を説明すること → 公正にする。
- ⑦ラケットに不具合がおきた時、ガットがすべて切れた。
 - ・選手はコートから出ることはできない。できるだけ配慮する。
- ⑧シューズのひもが、切れてしまったら、どうするか？
 - ・用具の不具合は選手は、とりにいける。
 - ・理にかなった時間でとりにいける。
- ⑨タイブレーク時の間違い
 - ・サーブ、レシーブの順番など間違った場合は、ルールブック「間違いの訂正」に従って行う。